

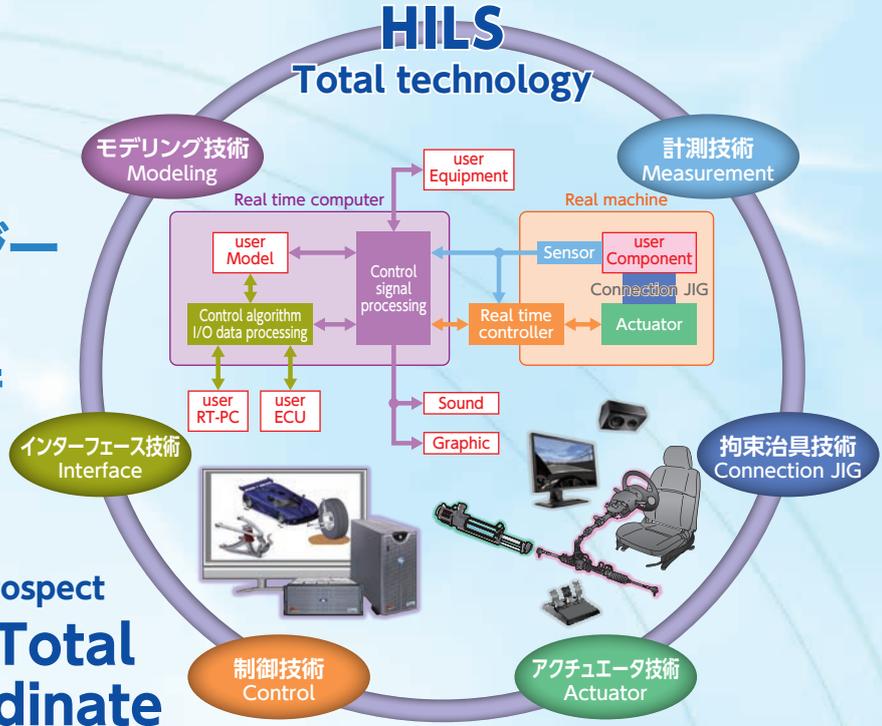
# ステアリングHILS

Steering HILS

CRH SERIES

次代を拓く  
モデル開発テクノロジー  
進化する  
シミュレーション技術

Future Prospect  
HILS Total  
Coordinate



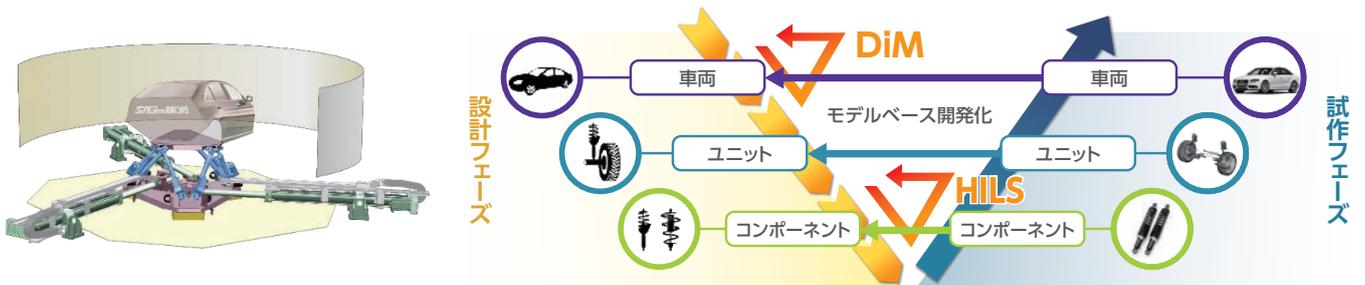
# Steering HILS

新型車両のコンセプト決めから試作車完成までのV字プロセスにおいて一貫したモデルベースの車両開発は評価のフロントローディングを可能に！

急速なEV化やADAS/自動運転、先進安全機能など車両制御の高度化に伴い、その評価項目が膨大になる中、車両開発を効率化する手段として注目されているのがモデルベース開発(MBD)です。鷺宮製作所はMBDに貢献するドライビングシミュレータDiMに引き続き、ステアリングHILSを開発しました。

## ●特長

高応答なリニアモータ式アクチュエータを備え、車両モデルで予測されるステアリングシステムへの入力をリアルタイムかつ忠実に再現します。長年培った高度なアクチュエータ技術と、柔軟なソフトウェア対応でMBDに活用でき、新たな試験ツールを提供します。



### ■推奨モデル&プラットフォーム

車両モデルにVI-CarRealTime、プラットフォームにi-Hawkを採用。ドライビングシミュレータDiMと同様のリアルタイムプラットフォームを構成します。DiMと連携、連動することも可能です。

### ■マップ式簡易モデル

ラック変位に対する反力をマップ定義(往復路独立)できる簡易モデル。高価な車両モデルなしにHILS試験が可能です。高性能リアルタイムプラットフォーム不要で、安価にHILSが構築できます。

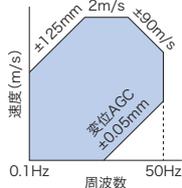
### ■外部プラットフォームとの連携

任意のリアルタイムシステムと連携にも対応。ステアリングHILS入力パネルにより、ラック荷重の計算結果とラック変位の計測結果の相互通信が可能になります。お手持ちの部分モデルの組み込み等のご相談にも応じます。

## ●仕様

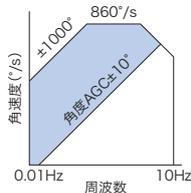
#### ①ラック負荷装置

- 定格加振力 ±7.5kN
- 正弦波加振力 ±10kN
- 最大瞬間加振力 ±12kN
- 最大変位 ±125mm
- 最大速度 ±2m/s

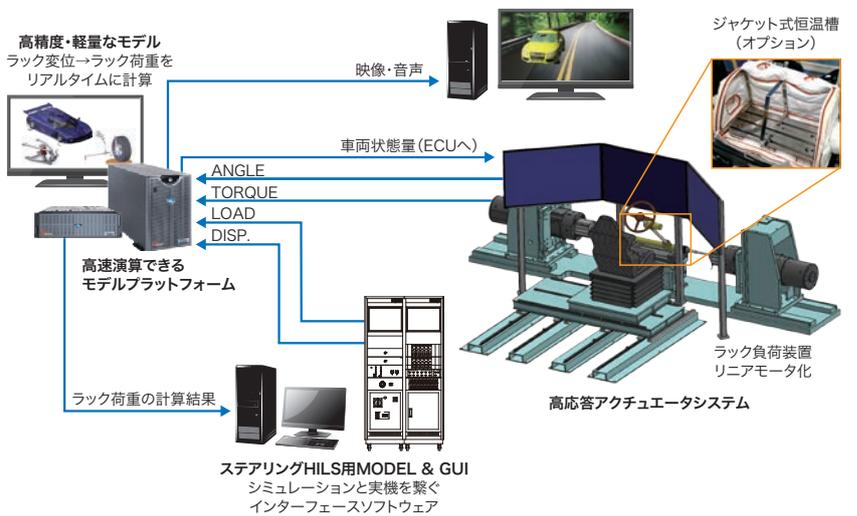


#### ②操舵入力装置(オプション)

- 最大トルク 45Nm
- 最大角度 ±1000°
- 最大速度 860°/s



## ●システム構成



株式会社 鷺宮製作所

<https://www.saginomiya.co.jp>

試験機営業部 TEL 03-6205-9126 FAX 03-6205-9127  
〒169-0072 東京都新宿区大久保 3-8-2  
新宿ガーデンタワー 22階  
E-mail [dynamic-servo@saginomiya.co.jp](mailto:dynamic-servo@saginomiya.co.jp)

大阪営業所 TEL 06-6385-8011 FAX 06-6384-0859  
〒564-0052 大阪府吹田市広芝町 10-28 オーク江坂

名古屋営業所 TEL 052-224-7120 FAX 052-224-7121  
〒462-0844 愛知県名古屋市中区清水 4-1-13

### ⚠️ 安全に関するご注意

ご使用の前に「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しくお使いください。

製品改良の為、予告なしに仕様、構造などの変更を行うことがあります。